

ノート型パソコンから宇宙開発まで。  
高機能電子部品で社会インフラの発展に貢献!

常務取締役  
**上岡 崇**

限られた時間の中で、お互いが良きパートナーかどうかを判断するのは至難の技です。つまるところ「縁」だと思います。実際にお会いして感じたものを大事にしたいと思います。メーカーの強みは実体のある価値を生み出す力です。共鳴する皆さんの応募をお待ちします。このメッセージが皆さんと私たちの「縁」結びになれば幸いです。

技術本部 開発企画部  
**長谷川 朋之**

湘南工科大学  
大学院工学研究科卒業  
2004(平成16)年4月入社

当社では最先端の電子部品を材料から一貫生産しているため、製品の開発や改善に根本から関わることができます。また、回路設計、プロセス・材料開発が一体となって製品開発しているため、さまざまな意見が聞けてとても有意義です。若手にも責任ある仕事がどんどん回ってきますので、その分、達成感や満足感も大きいです。

## 企業の強み

- ・ 1938(昭和13)年にマイコンコンデンサメーカーとして創業して以来、ノート型パソコンから宇宙開発までの幅広い分野において、各種フィルタやコンデンサなど、独自の技術に基づいた特長ある電子部品を提供している。
- ・ 大型電波暗室を有し、ノイズ測定事業を通じたEMCソリューションビジネスや、フィルタ技術と独自のセラミック材料を融合した通信分野向け製品を展開。また鉄道、自動車などをはじめとする高い信頼性を要求される分野での技術蓄積など、会社の強みを生かしたさまざまな製品が各分野で高い評価を得ている。

## 基礎情報

事業内容 各種フィルタ等電子部品の設計、製造、販売  
所在地 長野県佐久市長土呂800-38  
資本金 38億675万円  
従業員数 939名  
設立 1944(昭和19)年  
売上高 104億8100万円(2013年3月期)  
初任給 大卒▶212,500円、短大▶170,470円  
高専▶187,000円  
福利厚生 独身寮、ポイント制退職金制度、社員持株制度、財形貯蓄、奨学金制度、保養所(健保組合及び年金基金等の保養所等)ほか  
休日・休暇 年間休日120日(原則週休2日制)、年次有給休暇、半日有給休暇取得制度、慶弔・特別休暇、育児・介護休業制度ほか

最近の雇用状況

	22年度	23年度	24年度
採用人数	0	2	5

## 目指す企業の姿

- ▶ **経営理念** ・ SOSHIN WAY ～コミュニケーションの輪でつなぐ人と未来～  
双互(相互)信頼の精神を尊重し、『わ』を基軸とした双信電機を取り巻く全ての人たちとの輪、話、和、環を大切に、お客様から最も信頼される電子部品メーカーを目指します。
- ▶ **経営戦略** ・ 中期的な経営戦略として、次の施策を展開していく。まずは、「収益力の向上」。世界を相手に競合他社との価格競争に勝ち抜くため、生産工程の自動化、省力化に向けての積極的な設備投資によりものづくり体質を強化させる。2つ目には、「持続的な成長」。成長市場・新規市場に集中した製品開発に力を入れていく。
- ▶ **将来ビジョン** ・ 産業機器、情報通信機器分野をメインの市場として、顧客の要求に的確に応えるカスタム品の製造や販売での成長を図る。そのためのインプットとして、研究開発に資源投入をしていくとともに、生産工程の自動化、省力化あるいは海外生産の展開によりさらなる収益力の向上を目指していく。



役員と先輩社員に積極的に質問する取材記者



新エネルギー(太陽光、風力発電)用ノイズフィルタ

## 学生から見た魅力

### 働きがい

- ★ 自分自身の仕事のモチベーションを保つために、節目節目で自分に目標を課し、仕事に取り組む先輩社員のお話を聞いて、仕事への責任感や誇りを強くもっていると感じた。
- ★ 製品の開発や改善の根本から関われるという事は、自社内にある技術やノウハウが高いということ。仕事を通じて多様な場面に関われるので、とても意欲的に取り組めると思う。

### 職場の雰囲気

- ★ 仲間意識が強いと言うことは、結束力が高く常に助け合ったり支え合える環境があるということだと思う。若手に責任ある仕事が回るのは、仲間意識が強いという企業の強みがあるからだ実感した。

### 将来性

- ★ 産業機器、情報通信機器分野に注力しながらも、変化の激しい社会情勢に合わせ、常に新しい市場を模索し、自社で蓄積された技術を活かす道を探る企業の前向きな姿勢が素晴らしいと感じた。
- ★ 競争に勝ち残るための設備投資や研究開発への資源投入は、同時に人の成長にも繋がると思う。継続的に人が育ちそれによって企業も成長していくのだろうと思う。